

【緊急記者会見】

新首相・新政権に対し、
核兵器廃絶への真剣な取り組みを求めます

...

2025.10.21

核兵器をなくす日本キャンペーン

高市早苗氏の非核三原則についてのこれまでの発言

- ・ 2025年9月 自民党総裁選

「非核三原則の堅持」について「どちらかといえば反対」

(朝日新聞/2025.9.26)



- ・ 2024年9月 自民党総裁選

「非核三原則見直し」に言及

(東京新聞/2024.9.9)



- ・ 2022年3月 ロシアのウクライナ侵攻を受け、
非核三原則の「持ち込ませず」を党内で議論
(政調会長として)

(日本経済新聞/2022.3.6)



高市氏 核禁条約「オブザーバー参加」賛同

第50回衆議院議員総選挙 候補者アンケート

コープ自然派奈良が行った
「第50回（2024年10月）衆議
院議員総選挙候補者アンケー
ト」では、核兵器禁止条約への
オブザーバー参加に賛同と回答

6. 核兵器禁止条約に賛同？オブザーバー参
加？不賛同？



高市早苗
オブザーバー参加



服部ちか
回答なし



池田えい子
賛同



おざき充典
回答なし



日本維新の会の政策

核共有を含む拡大抑止に関する議論を開始する
(維新八策2025 個別政策440)



例えば**原子力潜水艦**の共有など、米国の**核拡大抑止**における日本側の意思決定への関与や共同訓練の実施を求める等、日米同盟の一層の深化を図る (維新八策2024 コアポリシー)



連立合意

憲法改正



- 日本維新の会の提言『21世紀の国防構想と憲法改正』を踏まえ、**憲法9条**改正に関する両党の条文起草協議会を設置する。設置時期は、2025年臨時国会中とする。
- 緊急事態条項**について憲法改正を実現すべく、2025年臨時国会中に両党の条文起草協議会を設置し、2026年度中に条文案の国会提出を目指す。
- 可及的速やかに、衆参両院の憲法審査会に条文起草委員会を常設する。
- 憲法改正の発議のために整備が必要な制度について、制度設計を行う。

連立合意

外交安全保障



- （国家安全保障戦略等）**戦略三文書**を前倒しで改定する。
- 反撃能力を持つ長射程ミサイル等の整備及び陸上展開先の着実な進展を行うと同時に、長射程のミサイルを搭載し長距離・長期間の移動や潜航を可能とする**次世代の動力を活用したVLS搭載潜水艦**の保有に係る政策を推進する。
- 2026年通常国会において「防衛装備移転三原則の運用指針」の5類型を撤廃し、防衛産業に係る国営工場及び国有施設民間操業に関する施策を推進する。

連立合意

インテリジェンス政策



●インテリジェンス・スパイ防止関連法制について2025年に検討を開始し、速やかに法案を策定し成立させる。